

氏名 鹿内 史 (SHIKANAI Fumi)

所属 ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科

職名 専任講師

生年月日 1979年1月10日

[履歴]

[学歴]

2001年3月 中央大学卒業

2005年6月 ワシントン大学大学院 博物館学研究科 修士課程(博物館学専攻)卒業

2010年11月 ワシントン大学大学院 教育学部 博士課程(教育学専攻)博士号候補資格取得

[学位]

修士

[職歴]

2004年6月 シアトル美術館プレイクモアインターン

2005年7月 ニンテンドー・ソフトウェア・テクノロジーインターン

2007年9月 シアトル美術館プレイクモアインターン

2011年9月 ワシントン大学教育学部日本語学科 ティーチングアシスタント

2012年12月 イッティージャパン(株)青森支社 ペッピーキッズクラブ 講師

2014年9月 イッティージャパン(株)青森支社 ペッピーキッズクラブ エリアマネージャー

[所属学会]

全国英語教育学会会員

地域文化教育会員

Museum Education Roundtable 会員

American Educational Research Association 会員

[教育活動]

[担当科目]

英語 I A・B

英語 II A・B

グローバル英語

異文化コミュニケーション

異文化マネジメント

リーダーシップ論

[卒業研究指導]

[ゼミ指導]

[部活指導]

調理研究サークル顧問

[教育指導に関する特記事項]

1. 学生の英語学修継続のため、TOEIC IP テストを年 5 回以上実施。
2. TOEIC IP テスト対策のため、学習会を実施。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1) Knowledge construction thorough multicultural education programs
- (2) Academic achievement gap and self-efficacy in adolescent school refusal
- (3) Second language acquisition and motivation

[著書、論文、総説]

紀要論文

- 2020 年 3 月 第二言語話者の多文化社会へ向けたコミュニケーションの在り方について：日本-台湾合同集中講義におけるコミュニケーション・ストラテジーの考察 pp. 1-13
- 2022 年 6 月 コロナ禍におけるオンライン共同英語学習プログラム導入の効果と課題：英語コミュニケーションを介した自己効力感の構築過程の考察

[学会発表]

[その他の活動]

- 青森大学第 1 回公開シンポジウム：地域に根差したグローバル人材育成（研究発表「第二言語話者間の多文化コミュニケーションについて」）2020 年 3 月 27 日（コロナウィルスの影響のため、オンラインシンポジウムに変更）
- 青森大学第 2 回公開シンポジウム：地域に根ざしたグローバル人材の育成 -【テーマ】『日本語教育×SDGs』（研究発表「SDGs から見た英語教育の役割」）2022 年 3 月 12 日（青森大学にて対面発表）
- 青森大学第 3 回公開シンポジウム：地域に根ざしたグローバル人材の育成 -【テーマ】『なぜ必要？地域の日本語教室』（研究発表「Safe Classroom Environment-言葉とアイデンティティを考える」）2024 年 2 月 17 日（青森県観光物産館 5 階「あすなろ」にて対面発表）

[学内各種委員]

- 国際交流センター(センター長)
- 語学部会 (部会長)
- 全学教務委員会
- 学部教務委員会
- 社会連携センター
- FD・SD 委員会

[学外各種委員]